



高原町

第59号

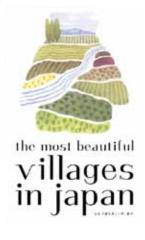
平成29年3月 定例会

議会だより

おもな内容

- ○3月定例会のあらまし(P2~P3)
- ○一般質問、ここが聞きたい(P4~P7)
- ○総括質疑(P8~P9)
- ○高原スポーツ少年団紹介(P12)
- ■発 行/高原町議会

- ■編集/議会だより編集委員会
- 〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地 ☎(0984)42-5138
- ■発行日/平成29年5月1日



3月定例議会

おらまし

3月定例会が3月1日から15日までの15日間の会期で開かれました。 今議会には、報告3件、発議1件、条例改正5件、補正予算6件、その他3件、そして、平成29年度一般会計及び8特別会計予算等が上程されました。 一般質問では、4人の議員が登壇し、教育・福祉・防災・観光行政など多方面にわたって、町長の政策をただし、論戦を展開しました。

平成29年度の一般会計予算は一般会計予算決算常任委員会、8特別会計 予算については、それぞれの常任委員会で集中審議が行われ、最終日にすべ ての予算を原案のとおり可決しました。

平成29年度一般会計予算

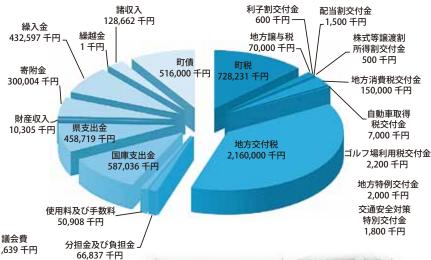
56億7,500万円

役場庁舎の耐震化設計業務委託など

平成29年度一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ56億7,500万円で、昨年度と比べて1億2,700

万円、2.2%の減となりました。新規 事業の主なものは、役場庁舎耐震化 設計業務委託 650万円をはじめ、皇 子原公園・御池キャンプ村コテージ 等改修工事、祓川・旭台線道路補修 工事、狭野小学校体育館屋根改修工 事、井ノ原遺跡本調査事業など44事 業が予算計上されています。

歳入



歳出

議会費 予備費 4,000 千円 71,639 千円 諸支出金 6,003 千円 -災害復旧費 36 千円 **公信書** 教育費 437,669 千円 632,594 千円 総務費 1,243,198 千円 消防費 44,537 千円 十木費 471.980 千円 民生費 1,779,795 千円 商工費 衛生費 451,010 千円 183,605 千円 農林水産業費 348,933 千円 労働費1千円

平成29年度 一般会計当初予算の重要施策の概要 (主な事業のみ掲載)

(1) 「自然と神話を守り豊かさを求め町民の笑顔あふれる町づくり」事業の着実な推進

① 定住化対策事業

◆ 笑顔あふれるたかはる創造事業

[1.653万4千円]

◆ こども医療費助成事業

[1, 442万円]

◆ 保育所利用料等軽減事業

[3, 967万5千円]

② 総合防災対策事業

◆ 役場庁舎耐震化事業

[650万円]

◆ 高原町中央公民館耐震診断事業

[319万6千円]

③ ふるさと振興事業

[2, 293万円]

(2) 第5次総合計画に基づく分野別施策

- ① 人づくり事業(恵まれた自然の中で子どもからお年寄りまで笑顔であふれ、教育の 充実と人づくりを目指す事業)
- ② くらし事業(少子高齢化社会に対応するため、保健・医療・福祉の充実と元気で安 心して生活できる環境づくりを目指す事業)
 - ◆ 病院整備事業

[1億2, 028万7千円]

- ③ 地域事業(町民参加のまちづくりと町民と協働する行政運営の整備・充実を図る地 域づくりを目指す事業)
 - ◆ 地域交通機関運行維持対策事業

[1. 124万6千円]

④ 産業事業(自然との共生を図り、各産業の振興と産業間連携による豊かなまちを目 指す事業)

(3) 行財政改革推進事業

① 財政負担の縮減・事業合理化

(千円)

	区分	平成29年度当初予算 (A)	平成28年度当初予算 (B)	比 増 減 額 (A) – (B)	較 増減率 (%)
	一 般 会 計	5, 675, 000	5, 802, 000	△127,000	Δ2. 2
	住宅新築資金等貸付事業	1, 100	1, 100	0	0. 0
特	農業集落排水事業	26,091	22, 985	3, 106	11. 9
別	国 民 健 康 保 険	1, 700, 418	1, 717, 615	△17, 197	△1. 0
会	介護保険事業 保険勘定	1, 390, 138	1, 342, 094	48,044	3. 5
計	ガ 虚 保 陳 事 果 一 サ ー ビ ス 勘 定	4, 461	3, 544	9 1 7	3. 5
	後期高齢者医療	3 3 5 , 7 3 1	303, 252	32, 479	9. 7
企	水 道 事 業 会 計	294, 792	289, 252	5, 540	1. 9
企業会計	病 院 事 業 会 計	1, 086, 805	1, 120, 221	△33, 416	△3. 1
計	工業用水道事業会計	2, 121	2, 145	△24	△1. 1
	総計	10, 516, 657	10,604,208	△87, 551	△0.8

観光行政などにわたって質問・提言等がありました。 3月定例会は、4名の議員が登壇し、教育・福祉・ 防災

答

高原町地域公共交通会

議において、デマンド運行

Щ 性向にと 大下の規制を



陣 圭介議員

○町民の利便性向上と天下

民の利便性を向上させては 用により、職員に限らず住 問 IJ 規制をし フレックスタイムの活

答 の変更については、 を開始している。執務時間 たフレックスタイムの運用 介護をする職員を対象とし 子の養育又は配偶者の 現在の

ところ考えていない。 彫りとなっている。 る必要があるのでは? 条例の整備は必要。 おいても、将来に備えて のあっせん等、課題が浮き いるにも関わらず、 答 問 天下りを条例で規制す 国において、規制して 本町に 再就職

○中学校の部活動につい 7

的な考え方は? 導者の配置につい 消策の一つとしての外部指 教員の長時間労働の解 基本

IJ 助 術指導により部活動顧問 貢献いただいている。 \mathcal{O} 答 観点から負担軽減に繋が かっている。 外部指導者の専門的 生徒指導面にも大きく 技術力向上 が 技

○子どもの貧困解消を!

はじめとする関係機関と連 答 り組み等、検討できないか。 問 組んでいく。 対策及び支援について取り めの事業等、子どもの貧困 進的活動を参考にし、県を 県と足並みを揃えた取 行政や民間団体等の先 協力し、 意識啓発のた

○デマンド運行の早期導入

ば、 上で、通常のタクシー利用 も町民の方々の利便性も向 路線を設定した現行の運用 上するのでは? に対する補助等に変更すれ 特定の条件を付与した 新たな財源を考えずと 乗合タクシーについて

組む。 において意見聴取や利用者 の導入についてご意見を伺 へのアンケート調査を実施 元線、常盤台線運行関係区 っている。早い機会に湯之 し、その結果をもとに取り

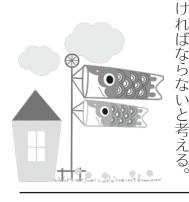
○補助金制度の適正な運用

を!

ついて、 果は? 問 いる団体主催のイベントに 町が補助金を交付して 集客数と経済的効

らず、 答 いない。 は、 は、 り3千人、合計1万5百人。 祥地祭り4千5百人、花祭 イベントによる経済的効果 今のところ試算してお 彼岸花祭り3千人 集客数(観光協会集計) 正確な数値はもって 人、発

> 性を含めて検討していかな では、 状況等を考えると、 多額の補助をしていること という点については、 らないという状況。 興という公共性を併せ持つ 直 交付を受けられる現状は見 \mathcal{O} に使うような姿勢や、 万円の補助金を湯水のよう 源 1 できないイベントに、 問 ベント等で高原町の魅力発 ントに対し、 になる。 すべき。 者や団体のみが補助金の から100万円、 誘客に努めなければな 町が担ってきた観光振 経済的効果も明らかに まだ補助しながらイ たった1日のイベ 町長の考えは? 町の貴重な財 独自性 現時点 2 0 0 特定 町は 公共





中村 昇議員

○就学援助について

対象者の減少はない。 準の変更はしていないため げたがこれの影響は。 ばならないと規定している。 は必要な援助を与えなけれ 保護者に対しては、 難と認められる児童生徒の 済的な理由によって就学困 問 国が生活保護基準を引き下 学校教育法第19条で経 (就学援助の) 保護基 市町村

給できないか。 ○入学準備金を入学前に支

でも入学前支給を。 体が80区市町村に広がって 月か3月。早い所は12月に 問 かさむ時期を配慮して本町 いる。子育て世帯の支出が 入学準備金を支給する自治 全国的には入学前の 9

答 今のところ難しい。

○学校給食費補助を

難。

子どもの貧困の深刻化

問

が日本の大きな課題となっ 答 まで4分の3補助、 美郷町が幼稚園から中学校 内では諸塚村が全額補助、 が全国で広がっている。 定住対策として給食費補助 ている。子育て支援や移住 本町でも補助を。 が半額補助を行っている。 厳しい財政状況では困 小林市

県一元化について ○国民健康保険財政運営の

ように考えるか。 すぎる保険料を安くするた 国のガイドラインは決算補 が都道府県と市町村となる。 ば負担が重くなるが、どの ている。これが禁止されれ めに法定外繰り入れを行っ きとしている。本町では高 繰り入れは解消、削減すべ てん等を目的とした法定外 平成30年度から保険者

り入れをお願いする。 答 これまで通り法定外繰

〇ヘルスケアポイント制の

導入を

施している。本町でも取り す事業を全国の自治体で実 と交換できるヘルスケアポ を提供し、健康づくりを促 して表彰したり、物品など ンセンティブ(動機づけ) イントを提供したりするイ 個人の健康づくりに対

組みを。

動を考えている。 んで顔を合わせての推進活 化を図り、 4月から保健師の 保健師が足を運 一元

○生ごみ処理機購入補助を

いる。 の見直しは。 をうたっている。また、 継続するとしている。 生ごみ処理機の購入補助は 策定しているが、この中で での一般廃棄物処理計画を の促進の基本方針を定めて オマス資源の利活用の推 みや家畜排泄物などのバイ 型社会の形成として、生ご は食品循環資源の再生利用 町の総合計画では環境 町では平成30年度ま 画 玉 進

がら検討する。 購入補助は需要をみな 計画はその

見直す。 ままにな っており、





益本 一博議員

○防災体制の整備を

を。 問 早急に防災体制の整備

確認、 災講座を開催した。 答 避難場所・危険個所の 防災マップ作製、 防

である。防災関連資材・機 答 は進んでいるか。 防災組織の育成は重要

問

地域防災組織の組織化

 \mathcal{O} 問 器の整備を行う。 作成は進んでいるか。 避難行動要支援者名簿

> 後、 答 問 現在準備中。要項策定 名簿作成の予定。 避難行動要支援者の要

想定。 定の方、 の 方、 手帳1級・2級の方、 みの世帯、 答 の他等、 い者保健福祉手帳3~5級 育手帳Aの方、④精神障が ①75歳以上の高齢者の ⑤要介護度3~5認 ⑥難病の方、 1400人程度を ②身体障がい者 ③療

の策定は進んでいるか。 答 問 要支援者名簿作成後に 要支援者支援個別計 画

組む。 支援個別計画の策定に取り 住地区の消防団員等を想定。 人が指定する近隣の方、 支援者の配置は、 本

護は。 答 名簿には、 要支援者の個人情報保 氏名、 生年

○県への職員派遣の見直し

答

女性職員のスキル向上

の研修に力を入れる。

問

町の職員が県や他団体

等を記載する予定。 月日、住所、電話番号、 格に規制が必要。 想定。個人情報の保護は厳 供先は、区長、 の他支援を必要とする事由 消防団等を 情報提 そ

県への出向は控えて、役場

各課の充実と住民サービス

強化のために実施している。

能力向上と県との連携

効果があがっていない。



修は実施する予定。

答 効果は大きい。今後も

自治大学校及び短期的な研

現地調査

職登用は少ない。

高原町の

(新年度予算関係)

問

県内自治体の女性管理

○女性の管理職の登用を

男性のみである。 現状と基本方針は。 一般事務職の管理職は、

を目指すべき。 を創り、 女性に優しい街と職場 男女共同参画社会

○事業評価の採用を

に出向している。

県内町村 人的余裕 研修が

だ。 質の高い政策を目指すべき 切な施策となっているかを 見直し、 問 住民の要望に的確、 財源の有効活用、 適

生かされていない。

もないし、復帰後、 の中で最も多い。

問 答 状況を想定し、 スから検討をしている。 分析等の徹底を図る。 答 を探求すべき。 い。小さくなっていく町の 予算編成では、 事業の目的、 人口の減少が止まらな 的確な施策 効果等の 0 ~ |



般質 旾



入佐 廣登議員

11 ○高原町の高齢者対策につ

の相談に随時対応している。 の方や、事業所職員等から で高齢者本人、家族、 齢者対策及び認知症対策は。 る2025年に向けて、高 問 地域包括支援センター 団塊世代が万歳を迎え 地域

> 答 施している。 講話等を組み合わせて実施 知症サポーターを養成して で認知症について講話等実 している「湯遊事業」の中 を中心に温泉入浴と、 現在延べ534名の認 地域の高齢者団体等 健康

は。 は2025年問題等人口減 思うが、 少と高齢化が進む中で大き な節目の計画策定となると までの第7次介護保険計画 平成30年度から32年度 町の基本的な方針

中長期的サービス、給付 となる2025年を見据え、 けた「地域包括ケア計画 括ケアシステムの構築に向 保険料水準の推計、 答 としての位置づけの取り組 団塊世代が後期高齢者 地域包

の導入と、認知症対策の具

認知症サポーター制度

体的内容は、

となる。 み、 野に入れた段階的な取り組 みになる事を反映した計 第8期、 第9期まで視 画

取組について ○交通弱者、買い物弱者の

されるが対策は 物等が出来なくなると心配 より病院に行ったり、買い 問 てくると思うが、この事に 免許返納者が今後増え

在 答 生活必需品の買い物支援や 買い物弱者については、現 交通会議に諮り、交通弱者 変更など、高原町地域公共 配食サービス等の在宅高齢 の移動の確保に努めている。 合連携計画を策定し、 施設や医療機関へのルート 介護保険事業において、 高原町地域公共交通総 商業

> いる。 者等の支援事業を実施して

業者等への問いかけは。 問 移動販売等について、

になった。どの方策が地域 町内商店、近隣自治体など にとって効果的であるか検 競合など、課題が浮き彫り 算性や既存の小売店等との 聞き取り調査をしたが、採 答 証しながら取り組んでいく。 個人業者や関係団体、

○広原町営住宅建設につい

問 の計画は。 て 造成工事の状況と今後

の詳細は

答 Fー的な事業)による建設 を予定。住宅建設計画につ いては、民間資金活用 工事及び上下水道工事完成 平成29年3月末で造成 P

> を計画をしており、順次、 ている。 入居は平成30年度を予定し 事業者の選定、建設を行う。

答 譲渡する方向で検討してい 資格について検討している。 る世帯に重点を置いた入居 中学生以下の児童生徒のい の要件がある。 の資格として年齢制限など くとの説明だったが。 いては、子育て世帯、 他市町村では、 入居者の年齢制限につ 計画当初は、将来的に、 高原町は。 入居者 譲渡 特に

交付条件として、住宅及び 玉 住宅用地は、 化推進交付金」を活用する。 なっている。 [の「過疎地域等自立活性 造成工事の財源として、 賃貸が条件と

議会だより No.59

主我祭育

平成29年度高原町一般会計予算

○ふるさと創生事業

び事業の内容は? 係る各補助金の補助団体及係る各補助金の補助団体及

地産地消活動等を行う。 補助対象。児童生徒の食育、食育地産地消推進協議会が食育地産地消推進協議会が

る。 日本発祥地まつり事業補 日本発祥地まつり事業補 日本発祥地まつり事業補

的とする。

おりどり交流市運営推進
おりどり交流市運営協議会が対象。中央商店街のにぎわい創出・
中商店街のにぎわい創出・
中場産品の開発、育成を目

陣

美味しい宮崎牛創出強

の主力である宮崎牛の出荷部会が対象。ふるさと納税事業は、畜産振興会の肥育事業は、畜産振興会の肥育

促すもの。

費。 宮崎牛フェアを開催する経 畜産振興会が対象。関西で たかはる牛PR事業は、

A 宮崎牛は、本県産本県 育ちの牛が基本。ふるさと 育ちの牛が基本。ふるさと 育ちの牛が基本。ふるさと が税の返礼品として、対応 しきれていない状況である ためミヤチク出荷牛を当て

│○社協運営費補助金

由は?年度比502万円増額の理年度比502万円増額の理

手当を計上。 た、会長が替わった場合の ん 正規職員が1名増。ま

○予防接種費

金額等は? されているが、個人の負担 ふくかぜの接種助成が計上 としてロタウイルス、おた としてロタウイルス、おた

A ロタウイルスの1価が 1回あたり5,500円、 1回あたり5,500円、

〇町道の維持管理

清水 町道の未登記分解消 清水 町道の未登記分解消

規認定町道の台帳作成、土ム化ということで計上。新A 道路台帳修正・システ

木積算システムの賃借料及水積算システムの賃借料及お開かる事業に関する場所を優先する。

〇教育費

A ふるさと教育を重点的 手引き及びふるさと学習の テキスト作製費を計上。ま た、「新燃岳噴火百人」の た、「新燃岳噴火百人」の

はの事故があった。対応は 装であり、雨で濡れて、生 装であり、雨で濡れて、生

A 学校と協議する。

動を週1時間、5・6年生る。3・4年生が外国語活生からの外国語活動が始まれている。 3・4年生が外国語活動が始まれている。3年

るので今後協議する。 ワー室を設置。必要と考え 等の受け入れで仮設のシャ

○役場庁舎耐震化

中村 役場庁舎の耐震化に 大事業が設置されている。 全事業が設置されている。 全事業が設置されている。 全事業が設置されている。 対して、国においては庁舎 関して、国においては庁舎

急防災減災事業債を充当し 限の経費で完了させたい。 ながら耐震化を図り、 程で済む。一般財源として 設ける。この案だと約3億 電気室及び空調室を外部に を撤去して耐震化を図り、 12億ほどかかる。 新庁舎建設の場合、 万円を計上。現庁舎を使い ために設計委託費用650 は基金活用を基本とし、 29年度予算で耐震化 4 階部 概算で 最小 分 \mathcal{O}

金事業

事日数が150日1, 象者でなく、就農時におい きには、5年後に更に5万万 を独立自営経営継承したと 就農後5年以内に農業経営 得が390万円以下の者。 以降に就農し、 意欲を有し、 て45歳未満。営農への強い の青年就農給付金の助成対 者支援給付金事業の説明を。 んでいる。 で交付する。 時間以上であり、農業所 50万円ずつ2名を見込 助成対象は、 平成28年4月 年間農業従 2 玉

中 村 対象とならないのか。 45歳以上につい ては

A 技術の習得を願 45歳以上についても検 早い段階での就農を促 45 歳

○町の活性化・人 入 口

 $\frac{\zeta}{\Gamma}$ 温谷 あふれる1万人復活事業」 昨年度までは 重要施策の概要につ 「笑顔

があったが、 万人復活がなぜできなかっ 字が記載されていない。 たのか? 今年はこの文 1

る。 9, 減少に歯止めをかけ、減少 という冠は下ろした。人口 なかなか功を奏していない。 入を上回っている。 地への企業立地も取り組ん 新規就農対策事業や工業団 化のために懸命な努力をす は自治体の責務。 スピードを鈍化させること が高くなり、今回、 住促進事業を進めているが、 0名ほど、 できた。自然減が年間10 Α 000人を割る見込み 従前より移住定住促進 また、 地域活性 転出が転 1万人 移住定

回るた。人 人口 反省点は? 減少が想定を上

ために厳しい現実となった。 農者なり農業後継者対策で に始まった。当時、 のあり方についても、 れてきた日本の農業の推進 減反政策等が一律的に行わ Α 有効な施策が取れなかった 成の施策が講じられなか 人口減少は昭和50年代 そうした施策が地方 新規就

なかったことも大きな要因。 \mathcal{O} 極集中の弊害が取り除 人口減少の大きな要因。

観 光行政

説明を。 の古木の伐採経費につい 御池から霧島東神社 (

があり、 望あった。材積が4㎡以上 の大きい木もあり、 観光客及び神社から要 予算計上した。 緊急性

ットがない。

病院の今後の考え方に

玉 特別会計予 保険

える。受診者数の見込みは 診率向上に係る増額だと考 が計上され、特定健診の受 として1, 特定健康診查等事業費 568万3千円

いる。 率の目標を50%に設定して 人多い受診を想定し、受診 Α 前年度よりも約120

中 村 Α 保険係で、 未受診者対策は? 4月以降

> のか。の水準に戻す考え方はない 計からの繰入れが毎年増加 する。税率を昨年度改正前 み立てがゼロでは、 受診率の向上を目指す。 地区に出向く活動を増や 上繰り入れている。 一般会計から2億円以

Α 以前3億4千万くらいあっ 基金の重要性は理解するが、 たが、7、8年で取り崩し からの繰り出しをしている。 てしまった。現在基金積立 ての余裕はなく、一般会計 保財政上厳しい。 国保会計の基金積立は

事業会計予算 町病院

成28年度は136人)と増 医業収益は4, 入院が4人(平成28年度は ほど減っているが、 40人)、外来が141人(平 加が見込まれている。 \Box 平均 の患者数は、 440万円 理由は 方

たな体制が検討されている。 基金積 一般会 だが、 年12月までの収益の動 当利率が年6・6%と高率 推計して予算化した。 平成27年度の実績、 Α 平成3年の企業債は、 医業収益 企業債の借り換えは、 繰り上げ償還のメリ

ついては、 平成 向

を 28

ιJ ることが課題。 原町は肥満度が高く、糖尿 確保に懸命に努力する。 題であり、4人目の医師 常勤医師の確保が喫緊の ついて、 病院改革ガイドラインに沿 身体を守るという責任で、 地域医療の拠点施設であり 保についても十分配慮し 病患者が多いため医療費が Α 組みを進める。 000人町民の生命、 外科2名、 生活習慣病を克服す 健全経営に向けて 町立病院の使命は、 町長の方針は。 看護師の 内科2名の 取 (確 \mathcal{O}



平成 29 年 第 1 回定例会議決結果

			1	(0)	(2)			(C)		0		10
		344 N.L.	庫	② 反	③ 北	(4) 中	⑤ 温	の益	⑦松	8清	9 入	⑩ 宮
議案番号	件名	議決					谷				佐	
		結果	圭	吉			文	-	茂	公	廣	`
	東 油加公について(東油笠 1 早) ガレーチンガの映わ上が		介	己	泉	昇	雄	博	春	雄	登	蘍
報告第1号	専決処分について(専決第1号)グレーチングの跳ね上が り事故による和解及び損害賠償の額を定めたことについて	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
報告第2号	専決処分について(専決第2号)町道の穴ぼこ事故による 和解及び損害賠償の額を定めたことについて	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
却生等9旦	専決処分について(専決第3号)公用車交通事故による和 解について	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平成28年度高原町一般会計補正予算(第6号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
硪杀免 4 与	平成28年度高原町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	可決	0	0	0	•	0	0	0	0	0	-
職条 ある ケ	平成28年度高原町国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)	可決	•	0	0	0	0	0	0	0	0	-
哦条 另 ⁴ 与	平成28年度高原町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第5号	平成28年度高原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第6号	平成28年度高原町病院事業会計補正予算(第1号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第7号	高原町税条例等の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第9号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正 する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	高原町介護保険条例の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第11号	高原町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営 に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第12号	指定管理者の指定について	可決	•	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第13号	平成29年度高原町一般会計予算	可決	•	0	0	•	0	0	0	0	0	-
議案第14号	平成29年度高原町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第15号	平成29年度高原町農業集落排水事業特別会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第16号	平成29年度高原町国民健康保険特別会計予算	可決	•	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第17号	平成29年度高原町介護保険事業特別会計予算	可決	0	0	0	•	0	0	0	0	0	-
議案第18号	平成29年度高原町後期高齢者医療特別会計予算	可決	0	0	0	•	0	0	0	0	0	-
議案第19号	平成29年度高原町水道事業会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第20号	平成29年度高原町病院事業会計予算	可決		0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第21号	平成29年度高原町工業用水道事業会計予算	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
議案第22号	工事請負契約の変更について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
	工事請負契約の変更について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
発議第1号	資源循環型林業の確立による地方創生の実現を求める意見 書(案)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-

○: 賛成、●: 反対、除:除斥、欠:欠席

常任委員会

る必要がある 調査を実施す 屋についても られる荒廃家

◎調査期日…平成29年1月27日 (金)

〇空き家バンク事業につい

ますます空き家が発生することが予

測されるため、

毎年調査を重ね、

登録を進

登録家屋

◎調査事項…公有地の管理及び空き家バンク事業の運営

◎考

空き家バンク事業については、

現在、

家屋は26件となっている。

価にはできない事情もあり進んでいない。

競争入札により売却を試みたが、

過度な安

公有地については、平成19年度から、

大部分は未処分である。

○公有財産について

公有地については、このままでは、 る条例等の整備を進め、 す売却が困難になると予想される。 である。 売却を促進すべき 関係す ますま

に表示を設け

ることが望ま

▲公有地(二本松住宅跡地)

また、 しい。

老朽化

危険とみ

と病院の

- ◎調 查 日…平成29年2月24日 (金)
- ◎調査事項…健康条例づくりに係る病院の役割
 - 人間ドックの検査項目と受診 後の健康指導

文教厚生

◎調査結果:

公有地の内、

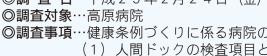
公有林の立木は、

すでに伐期

が来ており、

一部は伐採・売却したものの







◎調査結果…

- 町民の健康の維持には、 大である。 町立病院の役割は
- 人間ドックの受診者は、 ている。 13人~14人が受診) (月曜~木曜に行っており、 年々定着・ 増加し 毎日
- 検査後の健康指導については、 費との均衡を図りながら決めている。 推進係や町民福祉課との連携ですすめてい 人間ドックの検査項目については、 健康づくり 検査経
- 要再検査の人へのこまめなフォ 成人病の重症化予防には、 体制づくりが重要な課題 の栄養指導は重要な課題である。 日常生活の中で ーをする



▲栄養指導の様子

目指也!日本一!

結成は、1980年(団歴4年)。

狭野剣道

は遊ぶ、やるべき時は一生懸命やる_ と」。また、モットーは、「遊ぶとき チームの目標は、「剣道人として恥ず かしくない行動をとれるようになるこ ことです。 団員は、卒業生を送り出して男5名、

はうれしい思い出になっています。 女3名と少なくなりました。先般の町 の大会で優勝したほか、スポ少中央大 会やUMKフェスタで好成績だったの 毎週月・水・金曜日に狭野小学校の

体育館で練習しています。

ですが、 入団者があったことはとてもうれしい 負けない」ことを目標にしています。 多目的芝生広場で練習しています。 毎週火・水・土曜日に町総合運動公園 にサッカーを楽しんでいます。 「夢の分だけ努力しよう」をモットー 挑戦して失敗することを恐れない。 団員数は、男18名、女6名と少ない 結成は1994年5月 (団歴24年)。 「練習が楽しい」と言って新 「常に向上心をもって自分に



お願い致します。

(反田吉已筆)













産業の掘起こしを図り、雇用の確 です。多数の参加をお願いします。 ◇三月の議会が終わり、新年度予 近で分かり易い編集に努めて参り 後の議会だよりになりました。 られます。◇現編集委員会での最 る町づくりを進めて行く事が求め 保など、みんなが安心して暮らせ 林業の6次産業化をはじめ、 えた政策が必要だと考えます。農 の議会報告会でお知らせする予定 算が成立しました。詳細は、五月 ました。今後ともご愛読を宜しく まりません。5年後10年後を見据 ◇人口減少高齢化は依然として止 地元 身



(反田・清水・益本・陣委員)